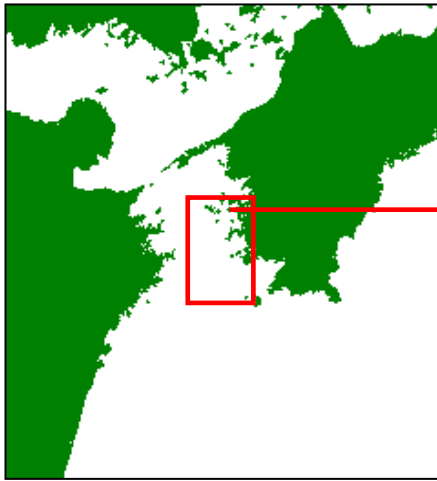


調査期間・海域 平成29年4月20日 豊後水道中・南部
調査船 試験船「よしゆう」 * 近年値: 過去5年間平均

- 1 表面水温および透明度(表1、図1)・・・水温は中部:高め、南部:低め、透明度はやや高め
豊後水道中部(Stn.1~3及びStn.7)および豊後水道南部(Stn.4)の表面水温は、それぞれ18.9~19.5℃(平均19.3℃ 近年値18.6℃)、18.1~18.6℃(平均18.4℃ 近年値19.6℃)で、中部は高め、南部は近年低めであった。
透明度は、水道中部では18.0~19.0m(平均18.6m 近年値18.0m)、水道南部では19.0~21.0m(平均19.8m 近年値18.5m)で、近年値に比べ、中部、南部ともにやや高めであった。
- 2 流れ藻の分布(図1)・・・近年値より多い
調査時の流れ藻視認個数は6.6個/10マイル(中部1.3個/10マイル、南部12.6個/10マイル)で、近年値3.2個/10マイルを上回った。採取した8個の流れ藻の重量は平均34.3kgで、近年値の13.0kgより大きいサイズであった。
- 3 モジャコの採捕状況(表1)・・・モジャコの数が多い(507尾/調査日数)
調査日数当たりの採捕尾数は合計507尾(中部135尾、南部372尾)で、近年値の232尾を上回った。流れ藻1kg当たりのモジャコ採捕尾数は1.9尾/kgで、近年値の10.5尾/kgを大きく下回った。モジャコ以外の魚種はマアジ11尾、メジナ8尾、メバル8尾、カエルアンコウ7尾、ニジギンポ4尾、カンパチ4尾、ボラ3尾などが採捕された。
- 4 モジャコの大きさ(図2)・・・近年値並み
採捕されたモジャコの尾叉長は平均42mm(16~147mm)で近年値の40.8mm並みのサイズであった。

表1 海況及びモジャコの採捕状況

調査項目	海域	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	近年値
		【4/24】	【4/22】	【4/17】	【4/22】	【4/26】	【4/20】	
水温 (°C)	中部	19.7	17.3	17.8	18.6	19.6	19.3	18.6
	南部	19.7	18.0	19.2	19.7	21.4	18.4	19.6
塩分 (psu)	中部	34.4	34.5	34.6	34.5	34.7	34.7	34.5
	南部	34.4	34.6	34.7	34.6	34.8	34.6	34.6
透明度 (m)	中部	18.0	18.8	15.0	20.0	18.0	18.6	18.0
	南部	17.2	18.7	18.0	18.0	18.2	19.8	18.0
流れ藻視認個数 (10マイル当たり)	中部	0.8	6.5	7.1	2.6	2.6	1.3	3.9
	南部	0.0	10.9	0.0	0.0	0.0	12.6	2.2
流れ藻採取数	中部	2	4	5.0	3.0	3.0	2.0	3.4
	南部	0	3	0.0	0.0	0.0	6.0	0.6
モジャコ採捕尾数 (調査日数当たり)	中部	330	66	77	426	229	135	225.6
	南部	0	33	0	0	0	372	6.6
流れ藻1kg当たりの モジャコ採捕尾数	中部	36.7	3.2	4.1	7.5	2.6	9.6	10.8
	南部	-	0.9	-	-	-	1.4	0.9
モジャコ平均 尾叉長(mm)	中部	55.3	36.8	47.7	26.8	26.2	52.5	38.3
	南部	-	70.3	-	-	-	38.3	70.3



2017/4/20
 ● 調査定点
 ● 流れ藻発見
 (流れ藻発見数)
 【尾数/藻の採集数】

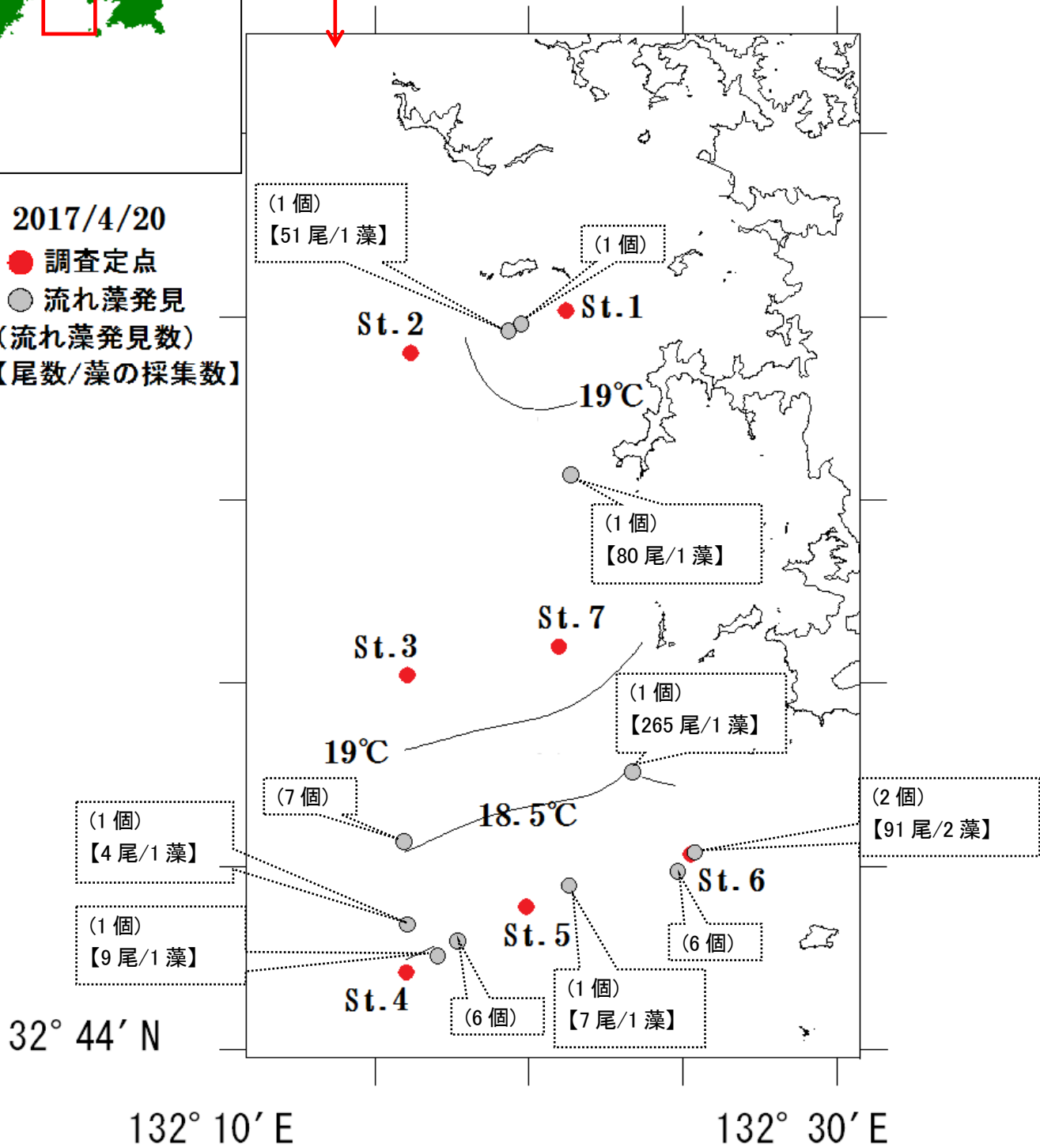


図1 漁場一斉調査(モジャコ調査)定点図

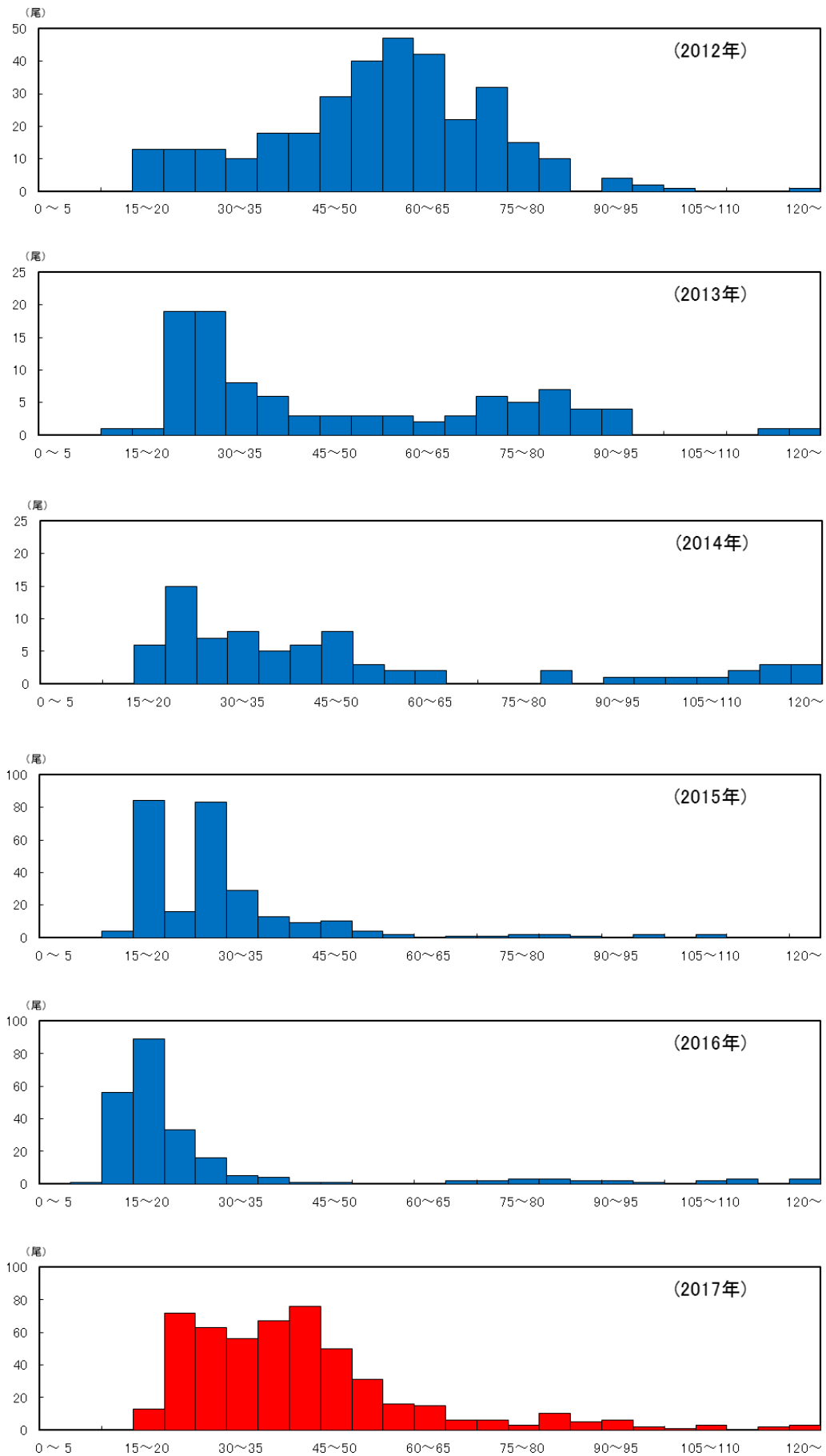
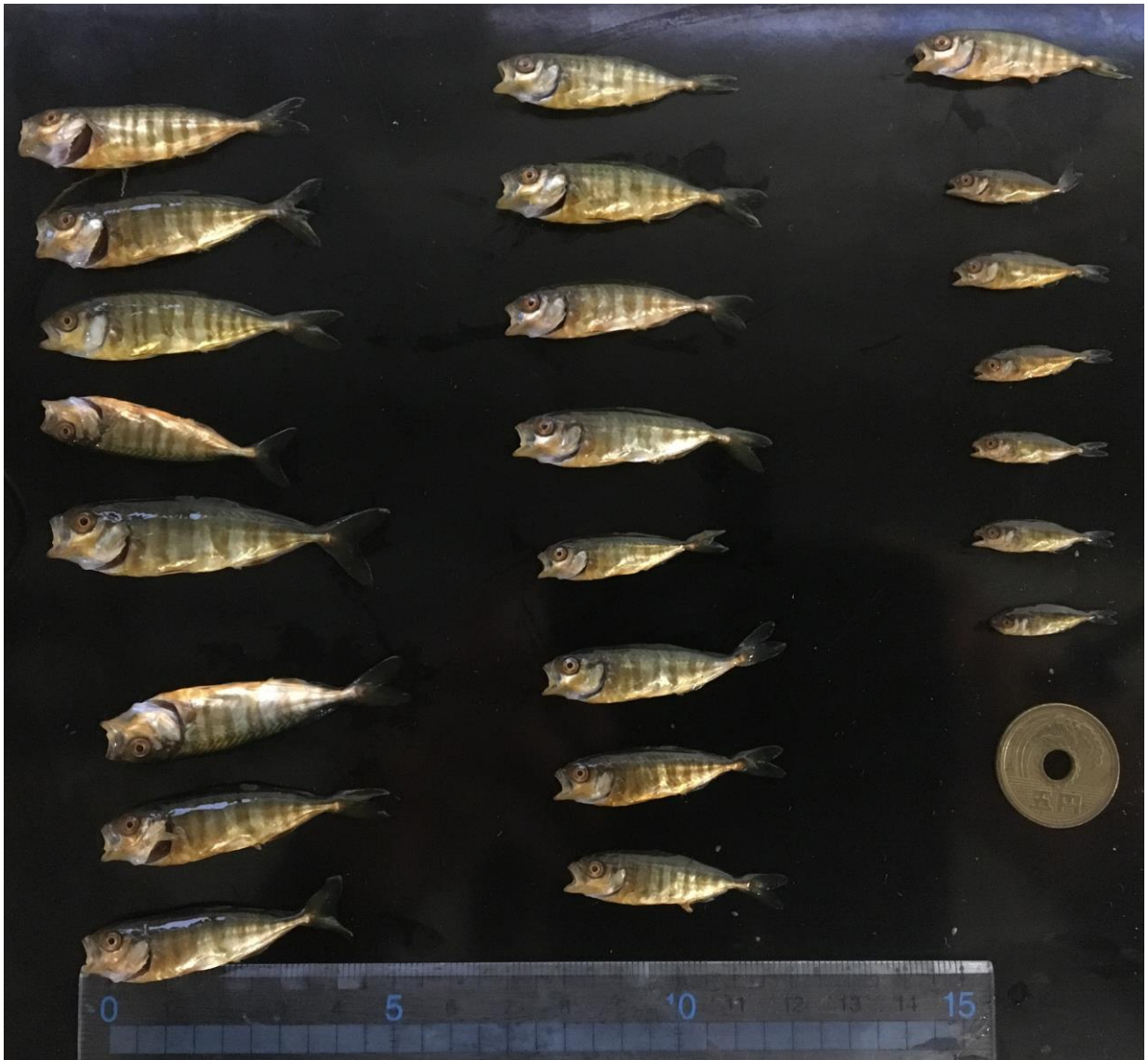


図2 採捕年別モジャコ体長組成

【参考写真】



写真：南部海域 (St6 付近) で採捕したモジャコの一部